

七月六日グラントワで東京バレエ団による  
白鳥の湖がじょうえんされた。今回、約30  
の着の衣しじょうが使われた。300の着の衣し  
じょうは、4人で使われている。ダンサーがき  
もちよくおどれるようにきをつけているそう  
だ。この仕事をしていてやりがいがあること  
は、いろんな人にも「衣しじょうきれいだね。」な  
ど言ってもらえることだと話していた。

また、オーケストラがえんそうし、はくカ  
のあるステイジになった。しぎ者は、ダンサー  
と音をぴたりあわせるためによく見てよ  
く覚えコミュニケーションをとることがたいせ  
つだと言っていた。

今回のこうえんでは合計170人のスタッ  
フやダンサーが一つの作品を作りあゆめた。  
た  
くさんの人に感どうをあたたえた。

西田 依菜